

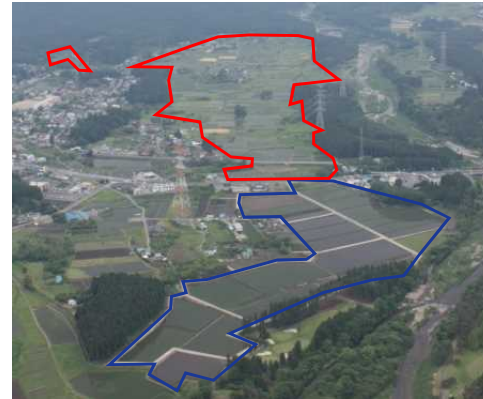
農地整備事業と連携し、堆肥の実証試験を実施！！

～農地整備事業(経営体育成型) 大桑地区(日光市大桑町)～

[概要]

- ・本地区は、日光市に位置し、一級河川板穴川の右岸および古大谷川の左岸に展開する水田地帯です。
- ・工事後の圃場において、飼料用米の堆肥の実証試験を行いました(基盤整備後の堆肥利用による地力向上実証試験)。豚糞おがくず堆肥の効果が認められ、実験後には、豚糞おがくず堆肥を利用したあさひの夢などの飼料用米の栽培も盛んに行なわれるようになりました。

[整備状況]



整備中

上:整備前 下:整備後

圃場整備後



堆肥実証試験の様子

[事業概要]

- ・受益面積:51ha(水田41ha 畑10ha)
- ・工期:H22～H29
- ・事業内容:区画整理工A=51ha、道路工L=5.9km
用排水路工L=15.2km
- ・総事業費:6億円
- ・作付作物:水稲、そば、六条大麦、牧草、大豆、
ねぎ、里芋、飼料用米

問い合わせ先 農地整備課:028-623-2364
上都賀農業振興事務所:0289-62-6146

[受益者の声]



(大桑圃場整備推進委員会 星委員長)

圃場整備を行ったことで、区画が大きく、形状が良くない、用排水路や道路が整備され、農業がたいへん行いやすくなりました。堆肥実証試験をモデル的に行い、地区内でも飼料用米を栽培する農家が増えました。また、圃場整備を契機に地元のみならず話す機会が増え、地域の担い手への農地の集積も進みました。

[地区解説図]

